

授業計画

科目名（副題）		開講年次	単位	担当者名
語りあう心理学		2025（前期）		渡辺忠温・大内雅登
授業概要				
毎回の講義で心理学の中のトピックをひとつ取り上げ、心理学における既存の研究・考え方について講師2人で語りあいながら紹介する。また、講義参加者からも、トピックに関連した自分の経験や日常生活での行動、トピックについての考え方などを語り共有してもらう。				
2回の講義でひとつのトピックについて話しあうが、1回目の講義ではトピックに関する心理学的知見の紹介と話し合いを行い、2回目の講義では1回目の講義の続き、もしくは補足的な紹介を行う。				
授業目標				
授業を通じて、参加者に（および一部は講師にも）以下のような変化が生じることが本講義の目標である				
・自分や自分の身近な人・できごとについて考え、話しあうための心理学的なツールを身につけること				
・心や心理学の研究について、受講前とは違った視点で考えることができるようになること				
成績評価方法・基準				
出席も含めた授業への積極的な参加：80％ 期末レポート：20％				
教科書・教材・参考文献 等				
講義に必要な心理学の知識等については、授業の中で資料として示します。				
質問への対応				
講義の中での積極的な質問・コメントを歓迎します。				
授業経過				
項 目			内 容	
1	4月7日	ガイダンス／心のイメージ1	授業のガイダンスを行うとともに、古代から存在するさまざまな心のイメージについて語りあいます。	
2	4月14日	心のイメージ2		
3	4月21日	感覚・知覚の心理学1	見ること（視覚）を中心に、私たちの感覚や知覚の世界のあり方についてみんなで考えます。	
4	4月28日	感覚・知覚の心理学2		
5	5月12日	注意の心理学1	私たちが普段何にどのように注意を向けているのかについて、心理学的知見を紹介するとともに語りあいます。	
6	5月26日	注意の心理学2		
7	6月2日	記憶の心理学1	記憶の方法は昔から関心の高いテーマでした。記憶とはどういう現象なのかみんなで話し合います。	
8	6月9日	記憶の心理学2		
9	6月16日	動機づけの心理学1	動機づけは、平たく言えば「やる気」という言葉になります。やる気について語りあいます。	
10	6月23日	動機づけの心理学2		
11	6月30日	思考の心理学1	私たちのものの考え方について語りあいます。	
12	7月7日	思考の心理学2		
13	7月14日	自己の心理学1	自分とは何か、というのも古くからある心理学のテーマです。紹介するとともに語りあいます。	
14	7月28日	自己の心理学2		
15	8月4日	今学期のまとめ		
履修者へコメント				
この講義がみなさんにとって、あらためて自分の経験や自分の心について考えてみる、あるいは、考え直す時間になればうれしいと思っています。既存の心理学の理論や研究などについても紹介しますが、それをきっかけにしながら、講師も受講者のみなさんも自分の経験や考えを語りあうことで、心についての理解を広げ、深めていきましょう。授業中の積極的な質問やコメントも大歓迎です。				